

和牛産肉能力直接検定成績

比嘉喜政 金城寛信 千葉好夫

I 緒 言

当場では、昭和56年度より種雄候補牛の産肉能力評価のため、和牛産肉能力検定（直接法）を実施しているため、平成2年度（後期）および平成3年度検定終了牛の成績について報告する。

II 検定牛および検定方法

検定牛（種雄候補牛）は、肉用牛群改良基地育成事業により認定された雌牛から、計画交配により生産され、産子調査により選定された24頭の雄子牛であった。その概況は、表-1に示した。父牛別の内訳は、富士晴の息牛10頭、晴姫の息牛8頭、安波土井の息牛4頭、照姫3および安森土井の息牛がそれぞれ1頭であった。

検定方法は、全国和牛登録協会の和牛種雄牛産肉能力検定法（直接法）により実施した。直接法とは、雄子牛を離乳後112日間ほぼ飽食飼育し、その間の増体量と飼料要求率等を調査するものである。

表-1 検定牛の概要

No.	名号	生年月日	血 統						生産地	検定終了年月日
			父	母	母方祖父	母方祖母	母方祖父	母方祖母		
1	系 晴	1.11.9	富 士 晴	いとすみれ	第7系桜	茂 樹	石 垣 市	2.10.23		
2	富 士 美	1.10.22	富 士 晴	ひ な こ	庫	晴 富	石 垣 市	2.10.23		
3	宮乃富士	2.2.18	富 士 晴	へいあん	立川17/6	貞 鹿	上 野 村	3.1.29		
4	豊 晴	2.1.24	富 士 晴	たまゆき3	系	茂 豊	石 垣 市	3.1.29		
5	系 幸 晴	2.5.27	富 士 晴	はるさち	晴 美	第7系桜	石 垣 市	3.4.9		
6	系 晴	2.5.14	晴 姫	とよはな	第7系桜	第4直良	石 垣 市	3.4.9		
7	福 照	2.5.11	富 士 晴	いとくま	系 錦 2	晴 7 美	石 垣 市	3.4.9		
8	富 士 山	2.4.17	富 士 晴	うちやま3	第7系桜	山 根	石 垣 市	3.4.9		
9	石 富 士	2.4.9	富 士 晴	たかすみ	賢 晴	福 金 波	石 垣 市	3.4.9		
10	神 姫	2.6.10	晴 姫	かみふじ2	系 富 士	晴 美	石 垣 市	3.6.4		
11	貴 花 田	2.8.27	安 波 土 井	は と こ	立川17/6	秀 安	城 辺 町	3.7.30		
12	織 江	2.8.20	安 波 土 井	あ か ど	立川17/6	一 福	上 野 村	3.7.30		
13	清 春	2.8.17	晴 姫	ゆきひめ	第7系桜	大 雄	石 垣 市	3.7.30		
14	栄 照	2.8.14	照 姫 3	さいこう	第7系桜	倉 清	石 垣 市	3.7.30		
15	春 広	2.8.5	安 波 土 井	は る	清 藤	清	城 辺 町	3.7.30		
16	花 富 士	2.11.10	富 士 晴	しまはな4	晴 美	宝 山	石 垣 市	3.10.22		
17	光 王	3.2.12	安 森 土 井	ちよひさ	第3系菊	第5中原	平 良 市	4.1.14		
18	翔 太	3.1.14	晴 姫	いとけん	賢 晴	第7系桜	石 垣 市	4.1.14		
19	福 晴	3.4.25	晴 姫	ふくきた	北国7/3	照 姫 3	石 垣 市	4.3.10		
20	上 富 士	3.4.20	富 士 晴	たかすみ	賢 晴	福 金 波	石 垣 市	4.3.10		
21	系 晴	3.4.3	晴 姫	いとしま	第7系桜	晴 美	石 垣 市	4.3.10		
22	晴 実 2	3.3.23	晴 姫	みのる5	系 富 士	賢 晴	石 垣 市	4.3.10		
23	清 姫	3.3.22	晴 姫	きよしげ	系	茂 系 千	石 垣 市	4.3.10		
24	福 波	3.3.6	安 波 土 井	ふ ゆ こ	一 福	美 春	平 良 市	4.3.10		

Ⅲ 検 定 成 績

検定成績は、表-2に示すとおりであった。各形質の平均値は、開始時日齢235日、開始時体重266.2kg、終了時体重399.5kg、180日補正体重212.7kg、365日補正体重420.8kg、DG1.19kg、粗飼料摂取率44%、各飼料要求率（濃厚飼料4.04kg、粗飼料3.21kg、DCP0.55kg、TDN4.20kg）、体型評点82.2であった。

DGについて選抜基準の1.20kg以上の牛は12頭おり、最高は糸晴（No.1）の1.56kgであった。DGの最低は福波（No.24）の0.82kgであった。365日補正体重については、富士美（No.2）の485.0kgが最も大きく、最も小さかったのは福波（No.24）の326.6kgであった。飼料要求率（TDN）については、糸晴（No.1）の3.51kgが最も低く、最も高かったのは福波（No.24）の5.01kgであった。

24頭の平均値を全国平均値と比較すると、DGと365日補正体重は劣っていたが、飼料要求率（DCP、TDN）は優れていた。

表-2 検 定 成 績

No.	名 号	開始日齢	体 重 (kg)				DG (kg)	粗飼料摂取率	粗飼料要求率 (kg)				体型評点
			開始時	終了時	180日補	365日補			濃飼	粗飼	DCP	TDN	
1	糸 晴	236	278.7	453.3	221.1	479.8	1.56	37	3.67	2.15	0.47	3.51	82.1
2	富 士 美	254	348.3	486.2	265.5	485.0	1.23	40	4.45	2.99	0.59	4.40	82.6
3	宮乃富士	233	271.3	403.7	218.2	427.3	1.18	51	3.18	3.32	0.47	3.62	81.5
4	豊 晴	258	281.7	402.0	208.6	396.6	1.07	41	4.61	3.18	0.61	4.60	81.7
5	糸 幸 晴	205	276.0	414.0	247.2	473.1	1.23	46	3.65	3.12	0.51	3.88	82.9
6	糸 晴	218	278.7	417.3	236.4	460.6	1.24	46	3.64	3.08	0.51	3.86	83.2
7	福 照	221	268.3	401.8	227.0	439.9	1.19	45	3.87	3.21	0.54	4.07	81.7
8	富 士 山	245	228.3	348.3	176.2	356.9	1.07	46	3.85	3.25	0.54	4.08	80.5
9	石 富 士	253	291.2	425.7	217.6	425.7	1.20	42	4.06	2.89	0.54	4.08	82.0
10	神 姫	247	235.7	385.0	186.4	393.0	1.33	41	3.67	2.54	0.49	3.66	81.7
11	貴 花 田	225	234.2	365.0	193.8	397.7	1.17	51	3.53	3.61	0.52	3.99	82.4
12	織 江	232	232.5	355.0	187.6	378.0	1.09	51	3.62	3.71	0.53	4.10	81.2
13	清 春	235	237.0	366.3	189.5	387.1	1.15	44	3.94	3.11	0.54	4.09	82.1
14	栄 照	238	264.7	402.3	208.5	420.7	1.23	45	3.86	3.16	0.53	4.05	82.7
15	春 広	247	259.5	389.3	198.1	396.3	1.16	47	3.97	3.51	0.56	4.27	82.6
16	花 富 士	234	254.8	366.7	203.6	385.7	1.00	37	5.24	3.08	0.67	5.00	81.5
17	光 王	224	245.5	358.7	203.2	388.0	1.01	46	4.52	3.89	0.63	4.82	82.6
18	翔 太	253	331.7	473.3	245.2	473.3	1.26	43	4.46	3.32	0.60	4.54	83.9
19	福 晴	208	249.7	392.0	220.3	449.2	1.27	44	3.88	3.02	0.53	4.01	82.0
20	上 富 士	213	256.7	387.7	222.2	434.5	1.17	42	4.39	3.13	0.59	4.41	82.2
21	糸 晴	230	263.3	411.0	212.6	441.3	1.32	42	4.13	3.05	0.56	4.20	82.5
22	晴 実 2	241	279.8	417.0	222.1	431.7	1.23	42	4.49	3.18	0.60	4.51	82.8
23	清 姫	242	281.0	436.2	218.0	451.4	1.39	46	3.72	3.11	0.52	3.92	83.0
24	福 波	258	239.0	330.7	175.8	326.6	0.82	49	4.51	4.40	0.65	5.01	81.3
平 均 値		235	266.2	399.5	212.7	420.8	1.19	44	4.04	3.21	0.55	4.20	82.2
標 準 偏 差		15	28.7	37.5	21.9	39.9	0.14	4	0.45	0.42	0.05	0.39	0.7
全 国 平 均 値		-	-	-	-	437.8	1.23	-	-	-	0.60	4.47	-

注) 全国平均値は平成元年度(425頭)の平均値

なお、これらの検定牛の中からは、間接検定候補牛として富士美（No.2）、糸晴（No.6）、石富士（No.9）、春広（No.15）光王（No.17）、翔太（No.18）、福晴（No.19）、糸晴（No.21）、晴実2（No.22）、清姫（No.23）の10頭が選抜された。

検定補助：玉城照夫、小濱健徳